



笑顔いっぱい いのちかがやけ 花園の子

花園

小樽市立花園小学校
学校だより No. 7
令和5年9月26日

☎ 25-5233
Fax 25-5234

響く歌声

校長 若林 晋

残暑が厳しい日が続きましたが、敬老の日を境に気温も落ち着き始めました。学区内の花壇にはコスモスの花が咲き、夕方にはそこかしこから虫の音の合唱が響き、秋の気配を感じます。朝晩もすっかりすずしくなり、子どもたちは、ますます元気に登校しています。

さて、秋は、「食欲の秋」「読書の秋」「芸術の秋」などに例えられますが、何をするにもよい季節と言われます。新型コロナウイルス感染症も5類に移行し、教育活動も再開する中、4階の音楽室からは、子どもたちの豊かな歌声が響くようになりました。先日、音楽室をのぞいてみますと、指導者が「音楽の時間は、基本的に叱りません。叱られて歌を歌っても、本物ではないし、響く歌声ではないからです。」と子どもたちに伝えていました。その後の歌声は、前よりもさらに響き、子どもたちの表情も生き生きと豊かに感じました。別のクラスの授業でも表情豊かに歌う風景が見られました。このことは、普段の学習にも通じるものがあると思います。「勉強しなさい！」と言われて、子どもたちは机に向かうかもしれませんが、「できる喜び、わかる喜び」は、あまり感じないのではないのでしょうか。学校でも家庭でも、子どもたちにモチベーションを上げるような声かけが大切だな、と音楽の授業を参観し感じました。さらに、合唱には、協力して響かせようとする、クラスや学年をまとめる力があります。同時に、響く歌声は、聴いている人たちの心を豊かにする力があります。私たちが持っている『美しいものを美しいと感じる』豊かな道徳性を伸ばしてくれるものと思います。来月14日に学習発表会を予定しています。4年ぶりに制限なしで開催します。是非、子どもたちの豊かな表現・発表を見に来ていただければ幸いです。

【開校120周年コラム 開校】

(80周年記念誌より)

花園小学校の場所は稲穂小学校と堺小学校の結んだ線を二等辺三角形底辺としてその頂点の場所としました。そのころの小樽公園の周りは、「東山、嵐山」と呼ばれたように天狗山からの丘が連なり、「そのようなところに学校を建てるとは？」と首をかしげる人もいたそうです。

芸術鑑賞会がありました。

15日（金）に、芸術鑑賞会がありました。今年度は、劇団「風の子」による「めっきらもっきらどおんどん」でした。

子どもたちは、学習発表会を前に生の演劇を見て、とても良い刺激を受けていました。



海の教室 運河でクルーズ！

国土交通省北海道運輸局主催の「海の教室」が21日（木）に行われました。本校4年生が、学校で運輸局の方から説明を受け、実際に小樽運河で、「カナルボート」に乗船しました。

専門の方からの指導と実際に体験することで、子どもたちは、楽しんで学習することができました。



コンクール情報

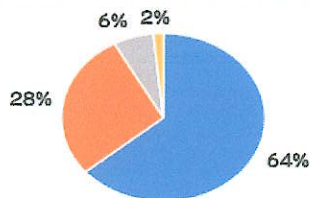
税の絵葉書コンクール 金賞 6年2組 和田芽生さん
小樽市花いっぱいコンクール 金賞 花園小学校



花園小の子どもたちの活躍、うれしいです。

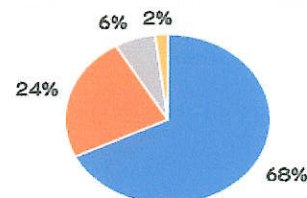
児童アンケートの結果から…

学校に行くことが楽しいですか【5月】



■ 楽しい ■ どちらかという楽しい ■ どちらかという楽しくない ■ 楽しくない

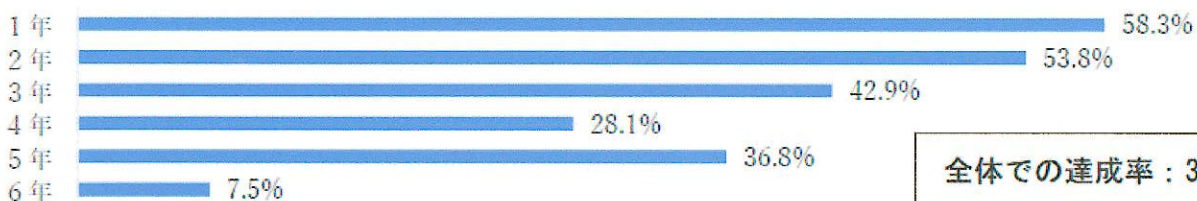
学校に行くことが楽しいですか【7月】



■ 楽しい ■ どちらかという楽しい ■ どちらかという楽しくない ■ 楽しくない

5月に実施した「花園小アンケート」と7月の結果を比較しました。5月よりも、「どちらかという楽しい」割合が「楽しい」に変化した結果になりました。今後も、学校が安心して過ごせる環境となるよう取り組んでいきます。

家庭学習の時間の目安以上、学習している割合



全体での達成率：36.4%

本校においては、家庭学習の時間の目安を1年生～4年生までは、「学年×10分+10分（例：3年生だと40分）」とし、高学年（5，6年生）は、60分以上としています。

学年により達成率にはばつきはありますが、全体での達成率は、36.4%です。

ご家庭でも、少しずつ時間を延ばしたり、問題数を少しずつ増やしたり、「今日は、これが終わったら終わり」と目標を決めて取り組んだりするなど、ご協力願えません。本校においても、学力向上検討委員会で取組内容を話し合い、宿題の在り方について検討していきたいと思っております。